

事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	06068-1	会故の森整備・活用事業	室名	森林林業室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	04:自然との共生	務	款 農林水産業費
施策体系	施策の方向	04:自然とのふれあいの場や機会の創出	科	項 農林水産業費
	戦略プロジェクト		目	目 林業振興費

②目的・概要	対象	市民、事業所職員
	目的・概要	<p>関門市瀬地内の市有林を、かめやま会故の森環境整備協議会が主体となり、市民や事業所職員が豊かな自然に触れ合える機会を創出し、憩いの場、環境学習の場として、森林の持つ「保健休養の働き」が最大限に発揮されるよう整備することを目的とする。</p> <p>かめやま会故の森環境整備協議会が主体となり、関門市瀬地内の市有林の整備・活用を行なう。</p>

			27年度	28年度
①	名称	整備等活動参加人数	計画値	
	補足		実績値	349
			単位	人
②	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	
			単位	

年度計画				年度実績			
④事業の計画・実績					<p>○かめやま会故の森環境整備協議会の開催 2回(5月、10月)</p> <p>○会報の作成、自治会回覧</p> <p>○森林体験イベントの開催 11月歩道整備、木工教室、木の実工作 しいたけ菌打体験 146名参加</p> <p>○アンケート調査の実施</p>		
	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	1,465	
			240	240	一般職員人件費 ②	1,465	平均給与額×③
	国庫支出金				所要人員 ③	0.20	
		県支出金			臨時職員人件費 ④		
	地方債				受益者負担額 ⑤		
	その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	一般財源		240	240			
	再掲	翌年度への繰越額					
		前年度からの繰越額					
	総人件費		①	1,465			
	総コスト		⑥	1,705			

⑤事業の評価	【事業の成果】	市民・事業所・行政で組織する「かめやま会故の森環境整備協議会」が主体となり、関門市瀬地内の市有林において、森林体験イベントを開催し、市民や事業所職員が自然に触れ合える機会を提供できた。	総合判定	B
	【反省点・課題】	「かめやま会故の森環境整備構想」に基づき、平成20年度から「かめやま会故の森環境整備協議会」が主体となって、森林整備や森林体験イベントを開催してきた。平成29年度で「かめやま会故の森環境整備構想」が終了することから、それ以降の活動をどうするのが課題である。	まずまず進んだ	
	【改善の方向性】	「かめやま会故の森環境整備構想」は平成29年度で終了するため、今後の方向性を協議会の委員の意見を聴取し検討する。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 森林林業室長 村田 博	